

生理検査学Ⅰ

Physiological Examination I

薬：L1-29221MY

医療科目 2年／後期 2単位 自由選択科目

科目責任者 榎本 みのり(非常勤講師)

■ 教育目的

臨床生理学は臨床検査学の一分野として重要であり、診断や病態の把握をするために必須の領域である。臨床検査技師をめざす者はもちろん、医療従事者として本科目の履修は病態生理や症例解析に役立つ知識が得られる。この講座では生理検査における循環器に関連した実際の症例の検査データなどを通じて具体的な応用とその解釈に重点をおく。

【卒業認定・学位授与の方針：YD-② YD-④ YD-⑥】

■ 学習到達目標

1. 検査手技と結果の解釈、患者ケアへの適応ができる「知識、技能」
2. 各検査法の適応疾患と限界(問題点)が説明できる「知識、技能」
3. 対象疾患についての病態、診断が説明できる「知識、技能」
4. 治療法と、それによる検査の変化を理解して評価ができる「知識、技能」
5. 臨床検査技師国家試験の問題が理解して解答できる「知識、技能」

■ 準備学習（予習・復習）

予習：授業資料が学内ネット上に掲示されるので閲覧する(20分)

復習：重要事項をノートにまとめる(30分)

■ 授業形態

講義

■ 授業内容

検査法の説明を受けた後、実際の検査の結果を評価する演習も行う。ビデオや写真などによって視覚的にも理解できるようにする。

No.	項目	授業内容	備考・SBOコード
1	検査の役割	検査の目的と技師の医療チームにおける役割	
2	心電図(1)	心電図の基礎	
3	心電図(2)	標準12誘導	
4	心電図(3)	波形(正常)	
5	心電図(4)	波形(異常1)	
6	心電図(5)	波形(異常2)	
7	心電図(6)	波形(異常3)	
8	負荷心電図	負荷心電図、ホルター心電図、その他の心電図	
9	心電図(7)	波形の評価(正常)	
10	心電図(8)	波形の評価(異常1)	
11	心電図(9)	波形の評価(異常2)	
12	心音図	心周期、正常心音、異常心音	
13	脈管検査(1)	ABI、PWV、FMD(1)	
14	脈管検査(2)	ABI、PWV、FMD(2)	
15	まとめ	国試対策(循環器分野)	

■ 授業分担者

花尾 麻美(非常勤講師)(No.1)、榎本 みのり(非常勤講師)(No.2～4、12～14)、櫻井 進(No.5～7)、市川 由理(非常勤講師)(No.8～11、15)

■ 課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法

課題提出100%(課題提出をもって出席確認を行う。提出課題内容にて成績評価する。)

■ 教科書

「最新臨床検査学講座 生理機能検査学 第2版」(医歯薬出版)

■ 参考書

自作講義資料等。